

クラック ポンダー を使ったひび割れ補修方法



1 ひび割れ箇所のホコリや水気を掃除機で吸い取るかコンプレッサーで吹き飛ばします。



2 「クラックポスター」をひび割れ部に注入します。



3 ひび割れ部に接着補強材（ケイ砂）を撒きます。



4 スクレーパー等を使い空洞部分がないようにしっかりと埋めます。



5 その後再度「クラックポスター」を注入します。



6 もう一度接着補強材を撒き、スクレーパーで馴染ませます。



7 30分以降で表面の硬化を確認した後、スクレーパーではみ出た部分を取り除きます。



8 最後にヤスリ等を使い平滑に削り、下地と馴染ませて完了です。



9 補修完了

⚠ 使用時の注意点 ⚠

- ・施工箇所が紫外線に当たると黄変します。意匠を気にされる場合は、施工後に薄塗りのモルタルを刷毛で塗る等して下さい。
- ・使い始めは2液が十分混ざっていませんので、しっかり混じり合うまでは、廃棄受けに捨てて下さい。
- ・一度、使用を始めたならガンを上向きにしないで下さい。液体がカートリッジ内に逆流して目詰まりを引き起こしてしまいます。

☀ 夏の時期の注意点 ☀

一度注入を始めたなら、短時間で使い切るようにしましょう。放置しておくとミキサーノズル内で硬化してしまいます。作業は直射日光を避け、日陰を作って手早く行うか、気温が高い時間帯を避け、朝の早い時間や夕方に行うようにしましょう。